

## 仕様

	エリファイトプラス-X	エリファイトプラス-Y
国土交通大臣認定番号	EA-0427-1	EA-0435-1
W	100≦W≦2400	100≦W≦1200
H	100≦H≦1200	100≦H≦2400
納まり	乾式・湿式	乾式・湿式
枠形状	同面・面落ち・つづし枠・FB枠	同面・面落ち・つづし枠・FB枠
下枠形状	標準下枠・勾配下枠	標準下枠・巾木・勾配下枠
枠	溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
ガラス	ファイアライトプラス t=8.6、10.6 ※1	ファイアライトプラス t=8.6、10.6 ※1
塗料	錆止塗料(A・B・C種) アクリル樹脂焼付塗料	錆止塗料(A・B・C種) アクリル樹脂焼付塗料
設置環境	屋内専用	

※1:カスミも対応可能

## 製品保証

### 保証期間

施工業者よりの引渡し日(注1、注2)から2年間とします。(電装部品については1年間)

また、修理・点検により部品交換した場合は、交換した部品に対して1年間とします。

(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

(注2)分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。

### 保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き、無料修理いたします。ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通に要する美費をいただく場合もあります。

### 免責事項

- ①天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
  - ②製品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗、木製品のそり、干割れ等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)、またはこれらに伴う錆、かび、またはその他の不具合
  - ③製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合(例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起さる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など)
  - ④自然現象や使用環境に起因する不具合(例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など)
  - ⑤表示された製品の性能を超える性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど)
  - ⑥建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
  - ⑦本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
  - ⑧当社の手配によらない加工、組立、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用した事による変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など)
  - ⑨お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部分の取外しを含む)に起因する不具合
  - ⑩引渡し後の操作誤り、整備不良または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
  - ⑪使用に伴う接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、めっきの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合
  - ⑫施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
  - ⑬犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合
  - ⑭機能上支障のない音、振動など感覚的現象
  - ⑮犯罪などの不法な行為に起因する破壊や不具合
- ※次のような消耗品の交換およびそれに伴う工事については有料となります。  
シーリング工事、気密材、モヘア、小口カバー、操作つまみなどの合成樹脂部品
- ※保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。
- ※本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

## 定期点検契約のすすめ

未永く、安全にお使いいただくためには、定期点検契約と定期部品交換が必要です。定期点検契約をむすんでいただくことにより、専門家による点検と保守が行われます。動作状態のチェックと給油、消耗部品の交換などが定期的を実施され、正常に動くよう入念に調整されます。点検の記録は当社に保管され、お客様にそのつど報告されます。機能低下や不慮の事故を防ぐ定期点検契約は、必要不可欠な製品の一部です。

## お手入れ方法

### ●スチール、ステンレス、アルミ製品共通

- ・水でぬらし硬く絞った布で清掃します。汚れがひどい時には、水または中性洗剤を薄めた溶液で拭き取り、洗剤を使用した場合は、洗剤の成分が残らない様に水を軽く絞った布でよく拭き取って、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・室内建具であっても、建物が沿岸や幹線道路沿いである場合、塩分や排気ガス等を含んだ空気が室内に入り、建具に付着する事で、錆が発生する事がありますので、それらの場所ではこまめな清掃をお勧めします。(注意事項)
- ・お手入れの際は、柔らかい布をご使用ください。
- ・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いものでこすらないでください。
- ・製品にキズが付くと、錆の原因となります。
- ・汚れがついた場合は、早い時期に清掃してください。長時間放置しておくで汚れが取りづらくなるばかりか、変色や腐食する場合があります。
- ・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリン、殺虫剤などの有機溶剤は、塗装の剥がれ、変色や腐食の原因となりますので絶対に使用しないでください。

### ●お手入れ回数の目安

(1年あたりの回数)

	海岸地帯	工業地帯	市街地	田舎地帯
スチール(塗装品)	1~4	1~3	1~2	1
ステンレス(素地)	10~12	8~10	8~10	4~6
アルミ(クリア塗装)	1~4	1~3	1	1

回数はあくまでも目安なので、汚れの状況に応じて清掃回数を増やしてください。

### ●ステンレス部品の注意事項

- ・ステンレスは、錆びない素材と考えられがちですが、絶対に錆びない素材ではありません。通常、塗装など表面処理をしない状態で用いられますので、清掃も頻繁に必要です。
- ・初期の錆については、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・泥、ほこり、塩水、排気ガス中の有害成分、洗浄薬液、もらい錆の付着は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

### ●スチール塗装品の再塗装

再塗装時期は、塗料種類や環境により異なりますが、3~7年に1度が適当です。

ご用金は

BX

文化シヤッター

文化シヤッター株式会社

本社  
東京都文京区西片1丁目17-3 〒113-8535  
お客様相談室 03-5844-7111  
www.bunka-s.co.jp/

No.853 初版 CA1144-3MS' 17.12



カタログの色は製品と多少異なる場合があります。製品改良のため予告なく仕様の変更をすることがあります。

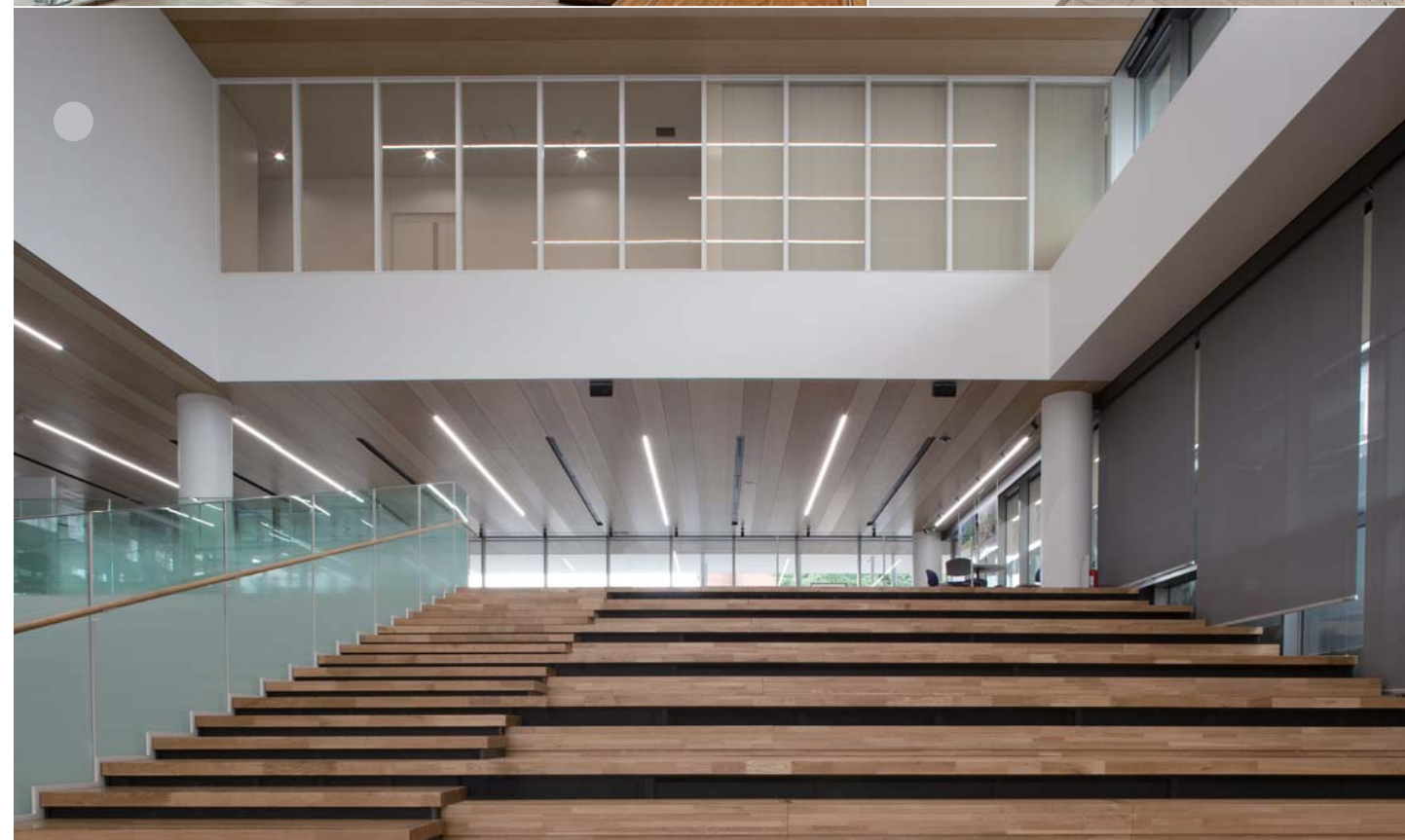
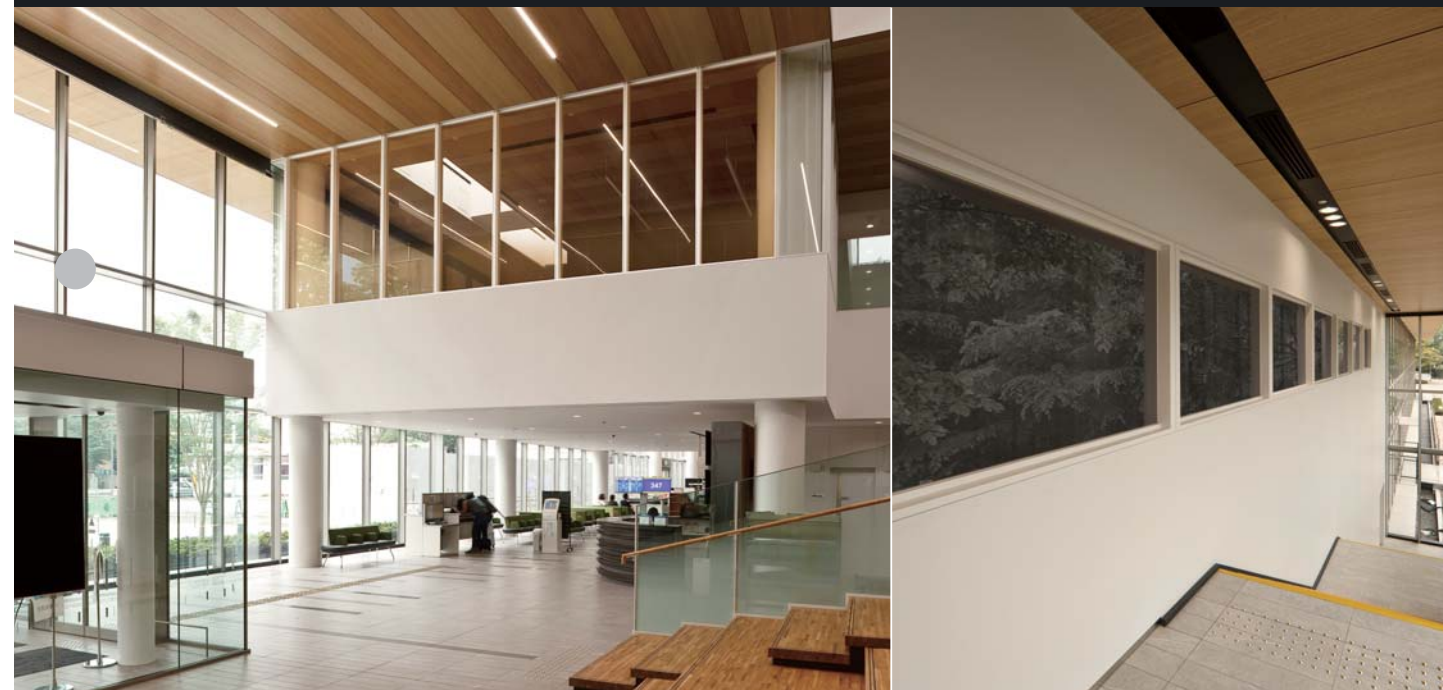
BX

文化シヤッター

エリファイトプラス

耐熱合わせガラス入り特定防火設備

新発売







「エリファイトプラス」は、高い衝撃安全性を持つ耐熱合わせガラス「ファイアライトプラス」を採用し、国土交通大臣認定を取得した、特定防火設備です。

### 高い衝撃安全性

合わせガラスなので、万が一割れても、破片の飛散や落下、脱落がほとんどありません。「JIS R 3205 合わせガラス」における耐衝撃試験の基準を満たしています。



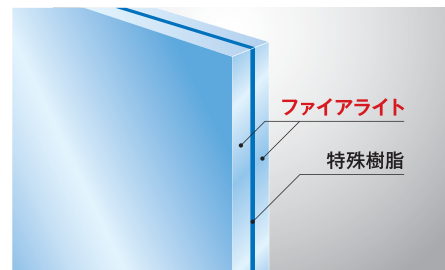
加撃後



破壊部分

### 優れた耐熱衝撃性

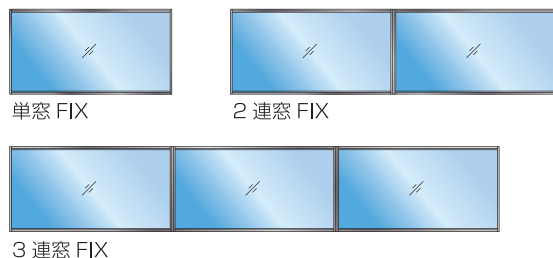
800℃に熱した「ファイアライトプラス」にスプリンクラーなどの水をかけても割れず、火災時の延焼・拡大を最小限に抑えます。



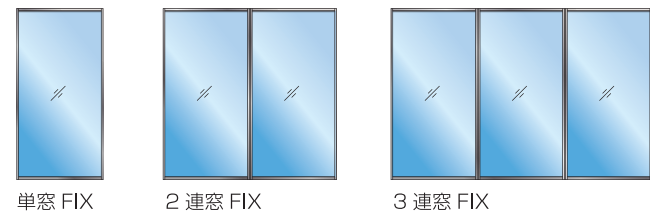
ガラス断面

**バリエーション** エリファイトプラスは2種類のバリエーションをラインナップ。

#### ■エリファイトプラス-X



#### ■エリファイトプラス-Y



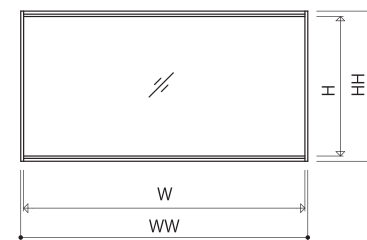
### 製品仕様

#### ■エリファイトプラス-X

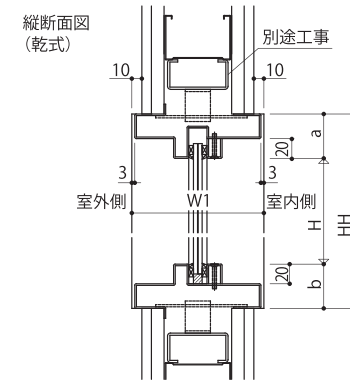
##### 【製作許容範囲】

W=100~2400 H=100~1200  
 WW=150~2450 HH=190~1290  
 枠見付: a=45~500(上枠) b=45~300(下枠)  
 c=25~500(縦枠)  
 枠見込み: W1=130~300(乾式の場合)  
 W2=80~300(湿式の場合)

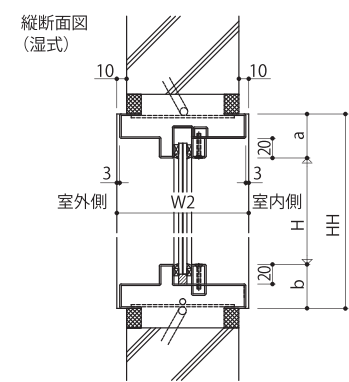
##### 姿図



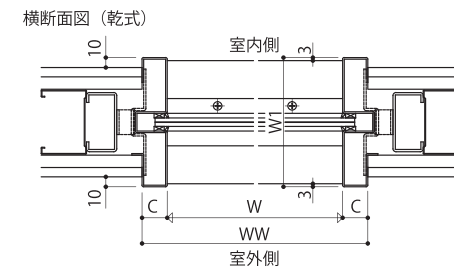
##### 縦断面図 (乾式)



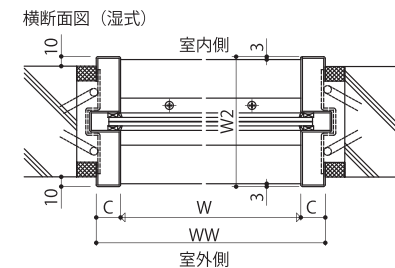
##### 縦断面図 (湿式)



##### 横断面図 (乾式)



##### 横断面図 (湿式)

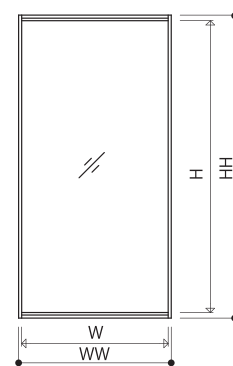


#### ■エリファイトプラス-Y

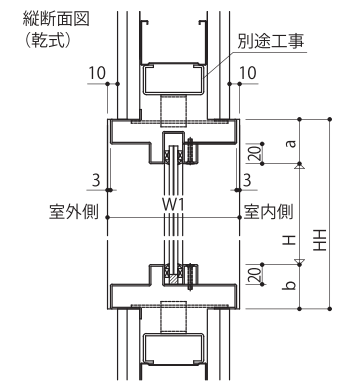
##### 【製作許容範囲】

W=100~1200 H=100~2400  
 WW=150~1250 HH=190~2490  
 枠見付: a=45~500(上枠) b=45~300(下枠)  
 c=25~500(縦枠)  
 枠見込み: W1=130~300(乾式の場合)  
 W2=80~300(湿式の場合)  
 巾木見込み: W3=50~300(乾式・湿式共通)

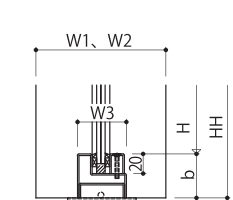
##### 姿図



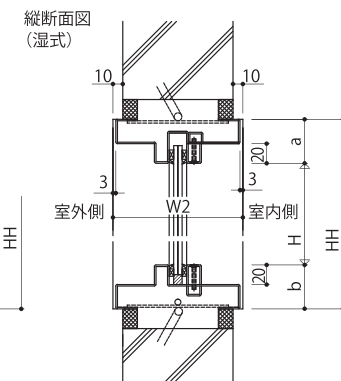
##### 縦断面図 (乾式)



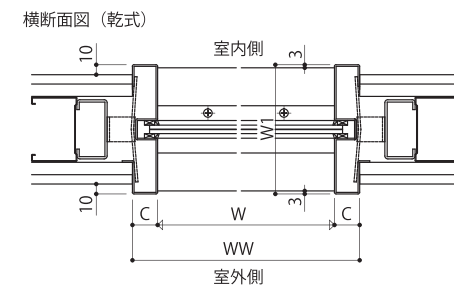
##### 巾木縦断面図 (乾式・湿式)



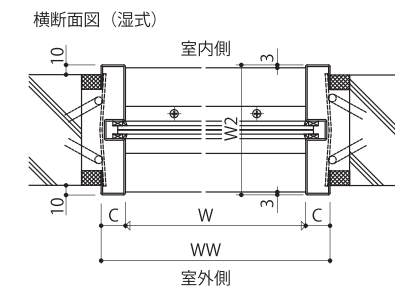
##### 縦断面図 (湿式)



##### 横断面図 (乾式)

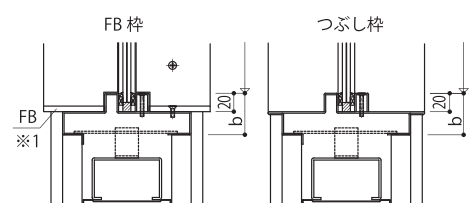


##### 横断面図 (湿式)

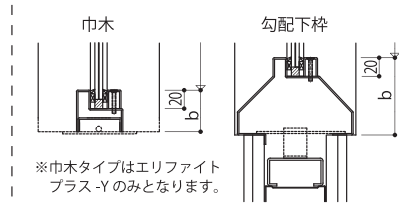


#### ■枠バリエーション

##### ●上下枠・縦枠共通



##### ●下枠



※1: FBはスチールまたはステンレスとなります。  
 ※その他の納まりにつきましてはお問い合わせください。

#### ■連結詳細

##### ●連窓の縦枠

